



西淀川公害の発生

ねらい
1960年代当時の大気汚染の様子や原因について理解できるようにする

時間	学習内容	学習活動 (子どもの動き)	●留意点、展開の応用など ○資料・備品など
5分	<p>○写真「1960年代の西淀川の空」などを使い、当時の西淀川の大気汚染の様子を伝える。昼間でも車はヘッドライトをつける必要があった(1960年代半ばには、朝日新聞が「視界は50メートルにも達しない」と報じている)。ひどいときは、アサガオが1日で枯れてしまったこともあった。</p> <p>【主な発問】</p> <ul style="list-style-type: none"> 写真(動画)には何が写っていますか? なぜ空がこんなにかすんでいるのでしょうか 	<p>○写真「1960年代の西淀川の空」や、動画「手渡したいのは青い空(全面解決編)」の冒頭1分程度を見る。</p>	<p>●留意点、展開の応用など ○資料・備品など</p> <p>○西淀川公害裁判の原告側の書証(証拠資料)のうち、大気汚染の様子を撮影した写真の一部が独立行政法人環境再生保全機構のWEBサイト「記録で見る大気汚染と裁判」で公開されている。西淀川地域だけではなく、大阪市内の湾岸地域(此花区、港区)や尼崎市上空を撮影した写真もある。 http://nihon-taikiosen.erca.go.jp/taiki/nisiyodogawa/photo.html</p> <p>○動画「手渡したいのは青い空(全面解決編)」の冒頭1分程度で、高度経済成長期に西淀川を取り囲むように煙突が立ち並び粉塵や亜硫酸ガスが空をふさぎこんでいる様子、スモッグの中を走る阪神電車や車、人の様子を観ることができる。 [YouTube あおぞら財団アカウント] https://www.youtube.com/watch?v=qJe6z_qzMZA</p>
10分	<p>○資料「なぜ西淀川で大気汚染がおこったのか」を配布して以下の2点を確認。西淀川の大気汚染の原因が、工場からの煙と車からの排気ガスであることを説明する。</p> <ol style="list-style-type: none"> ①西淀川をはじめ大阪湾岸部には工場が集中している。 ②西淀川は、大阪と神戸に挟まれ、たくさんの道路(国道や高速道路)が走っている。 <p>【主な発問】</p> <ul style="list-style-type: none"> 空が汚れている原因はなんだと思いますか? 	<p>○資料「なぜ西淀川で大気汚染がおこったのか」の地図で西淀川の場所を確認し、文章を読む。</p>	<p>●太平洋ベルトについての学習と関連づけ、西淀川は以下の2つの条件を備えていたため工業地域として発展したと説明してもよい。</p> <ol style="list-style-type: none"> ①工業地域は、船を使って原料や製品を運ぶことが多いため、海沿いに広がる。 ②最近では、自動車を使って運ぶので、高速道路が通っているところに工場が集まる。

5分	<p>○汚れた空気の西淀川で暮らしていた人たちに、気管支ぜん息をはじめとした健康被害が発生したことを説明する。まさきに子どもや高齢者といった体力のない人が被害を受けた。</p>		<p>○図「1971年の西淀川区内の保育所幼児の健康調査結果」参照。「咳がよく出る」43%、「扁桃腺がよくはれる」35.5%。</p> <p>●子どもに「ぜん息と言われたことがある人はいますか?」とたずね、割合を比較する。</p>
15分	<p>○資料「当時の一年生の作文」を読み、汚れた空気の西淀川での暮らしを想像する。</p> <p>【主な発問】</p> <ul style="list-style-type: none"> 作文を書いた一年生はどんな気持ちだったと思いますか? 工場や車のことを、どう思っていたのでしょうか。 作文1の著者が「いなかのにいちゃん」に「これが、とかいのそらだ」と言ったのは、どんな気持ちからでしょうか。 	<p>○「当時の一年生の作文」を読んで、この作文を書いた一年生はどんな気持ちだったと思うか、話し合う。</p>	<p>●下記のような意見が出たときは、さらに問いかける。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「引越せばいい」という意見：引越すと友達と離れ離れになる。また保護者が新しい仕事を探すことは簡単ではない。 ・「工場をなくせばいい」という意見：日本中から工場をなくせるだろうか? また工場で働いている人はどうするのか。この作文を書いた子どもの保護者が工場で働いているのかもしれない。
10分	<p>○これから学習したいことを考え、作文に書く。例えば次のような3つの問いを考えてみる。</p> <ol style="list-style-type: none"> ①感じたこと ②不思議に思ったこと ③もっと知りたいこと 	<p>○授業の感想を作文に書く</p>	

*次の授業で語り部さんのお話を聞く場合は、授業の最後に語り部さんに質問したいことを考えるよう促す時間をとる。



大和田小学校で当時制作された児童文集「公害」